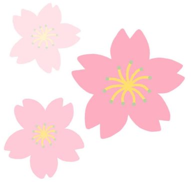
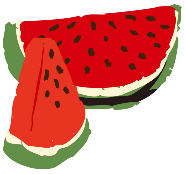
堀江中学校　校長室だより　　　　令和8年度　No.16

さくら



令和8年7月16日（木）

夏休みを有意義に過ごそう



今日で1学期が終わります。いよいよ39日間の夏休みの始まり。夏休みを有意義に過ごせるかどうかは、皆さん一人ひとりにかかっています。学年や学級でも、夏休みを有意義に過ごすための話があったと思います。その内容をしっかりと実践してください。私からは、夏休み中に皆さんに心がけてほしいことを伝えます。

□「命」を大切する

皆さんの命は、親、先祖からいただいたかけがえのないものです。事件や事故に巻き込まれないように注意をしてください。また、悩み事があれば、一人で抱え込まず、信頼できるおとなに相談しましょう。

□「命」を輝かせる

命が輝きを放つのは、一生懸命何かに取り組んでいる時です。学習や部活動、学外での活動や家の手伝いなどに全力で取り組んでください。

□生きていることに感謝

朝、目が覚めます。息をしています。生きているのです。当たり前のことと感じているかもしれません。そんな当たり前のことに心から感謝することができれば、日々の生活はもっと豊かなものになります。人は生きているのではなく、生かされているのです。

□「ありがとう」を口癖にしよう

「ありがとう」は魔法の言葉です。自分も周囲にいる人も、幸せにしてくれる言葉です。こんな素敵な言葉を口癖にできたら、どれほど素晴らしことでしょう。まずは、家族に「ありがとう」と言ってみましょう。

□笑顔であいさつをしよう

笑顔の人を見ると、こちらも笑顔になります。このような現象を、脳科学ではミラーリングと言うそうです。自分が笑顔であれば、周囲も笑顔になります。誰に対しても、笑顔で元気よくあいさつをしたいものです。笑顔は全ての人を幸せな気持ちにしてくれます。

□一日一善

一日に一つは善いことするように心がけましょう。自分のことだけではなく、人のことを考えた生活をしたいものです。世のため人のためになることを実践しましょう。

□良い言葉を使う

日本では、古来より言葉には霊が宿っていると信じられてきました。これを言霊(ことだま)といいます。だから、良い言葉は人の心の泉となります。しかし、悪い言葉は人を傷つける刃(やいば)となるのです。良い言葉を使いましょう。SNSを利用する時も同じです。

明日からの39日間、一日一日を大切に過ごしてください。夏休み明け、笑顔で登校してくる皆さんに会えることを楽しみしています。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。